



National Hospital Organization
Hamada Medical Center

島根でがんばるあなたに 期待しています



心のこもった
情のある医療



シヨージ君



ココロちゃん

For Smile

◆ 助産師・看護師募集案内 ◆

独立行政法人国立病院機構

浜田医療センター

〒697-8511 島根県浜田市浅井町777番地12

TEL 0855-25-0505 FAX 0855-28-7070

浜田医療センターは 島根でがんばるあなたに期待しています。

病院の理念

心のこもった、情のある医療

基本方針

1. 安全で良質な医療
2. 患者中心の医療
3. 地域との連携
4. 健康増進への貢献
5. 健全な経営



浜田医療センター院長
石黒 眞 吾

基本的看護技術が身に付くよう、新人の皆さんを一人ひとりしっかりとサポートします。そして、次のステップを共に考え、皆さんのキャリアアップを病院が支援します。一緒に働いてみませんか。

看護部の理念

私たちは患者様ひとりひとりを尊重し、あたたかい心の通う看護を提供します。

チーム医療を推進し、地域との連携により継続した看護を実践します。

魅力ある病院です

浜田医療センターの特徴

- 地域の医療機能分担において主として急性期医療（三次救急医療）を担っています。
- PET-CT、IMRTを備え、緩和ケア病棟が稼働し、県西部唯一のがん診療連携拠点病院としてレベルの高いがん診療に対応しています。
- 回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟へ一部転換し、病床機能を発揮しています。
- 地域の医療、福祉施設との密接な連携による患者様の社会復帰を目指しています。
- 医療の質向上のための臨床研究、教育研修、地域への情報発信をしています。
- 診療看護師が2名おり、医師の指示を受け特定行為の診療を行っています。

11分野の認定看護師は、それぞれの専門分野で「実践・指導・教育」を行い、看護実践力を高める活動をしています。



病院の規模

- 病 床 数：365床
- 診 療 科：27科
- 施設基準：入院基本料7：1
- 島根県西部地区唯一の救命救急センター設置
- 地域がん診療拠点病院の指定

教育研修体制

院内教育体制

- 教育研修（院内教育委員会：全職員対象）
- 看護教育（看護師対象）……次ページ参照

院外教育

- 国立病院機構病院及び国立病院ナショナルセンターネットワーク研修
がん・循環器・災害・成育等
- 国立看護大学校認定コース
- 国立看護大学校研修
- 実習指導者講習会
- 独立行政法人国立病院機構本部主催研修
- その他、日本看護協会 地方自治体主催 等多数参加しています。

勤務と処遇

勤務時間と勤務体制

- 週38時間45分（週休2日）
- | | |
|--------------------|------------------------|
| 救命救急センター／3交替制 | 病棟／2交替制 |
| 日勤 8:30～17:15 | 日勤 8:30～17:15 |
| 準夜 16:30～ 1:15 | 日勤 8:30～21:30 |
| 深夜 0:30～ 9:15 | 夜勤 20:30～ 9:15 (11:30) |
| ※休憩時間：60分 休息時間：15分 | ※休憩時間：75分 休息時間：30分 |

看護方式

- 固定チームナーシング

夜勤体制

- 救命救急センター 3交替 3人
- 3階北病棟 2交替 3人
- 3階南病棟 2交替 3人
- 4階北病棟 2交替 4人
- 4階南病棟 2交替 3人
- 5階北病棟 2交替 2人
- 5階南病棟 2交替 3人
- 緩和ケア病棟 2交替 2人



- 身分 ●独立行政法人国立病院機構職員
 給与 ●独立行政法人国立病院機構給与規定による
 諸手当 ●超過勤務手当 夜勤手当 夜間看護手当 通勤手当 住居手当 他
 賞与 ●年間：年2回（6月・12月）
 その他 ●有給休暇・夏季休暇他
 親睦会・各サークル有
 認定看護師教育課程に受講の場合、
 病院からの支援があります。
 大学院への進学は、研究休職の制度があります。



看護単位



3F南病棟

外科の手術、内視鏡検査・治療が多く行われる急性期病棟です。不安を抱えた患者さんと向き合い、精神面のサポートをしながら、治療後の生活や身体的ケアを行っています。回復される患者さんの笑顔に看護するやりがいを感じています。



3F北病棟

入院・退院、手術や心臓カテーテル検査・治療などが多い病棟ですが、みんなで協力しながら安全な看護を目指して仕事をしています。分からないことは医師からも指導を受けることができ、学びの多い病棟です。

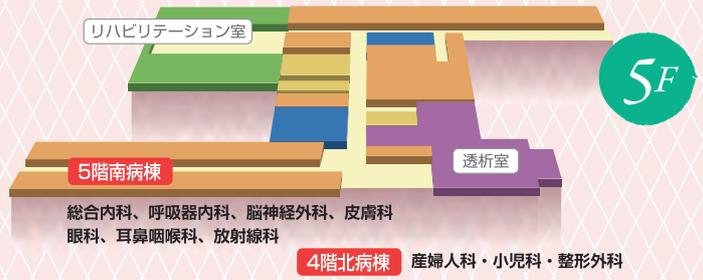


3F手術室・中央材料室

手術を受けられる患者の安全・安楽・安心な看護を目指しています。手術室でのかわりは、短い時間ですが信頼を得られる看護を実践しています。明るくチームワークのある手術室で一緒に働きませんか？



6F



5F



4F



3F



2F



1F



6F緩和ケア病棟

緩和ケア病棟では、がんとともに生きる人に寄り添い、療養生活の中にも日常を感じられるよう、季節にあわせた飾りつけやイベントを開催しています。その人らしく生活し、ご家族との大切な時間を快適に過ごしていただけるようお手伝いしています。



5F南病棟

呼吸器内科、脳神経外科、総合内科、放射線科、皮膚科、眼科、透析患者の看護を行っています。医師、看護師、リハビリ、地域医療連携室などの多職種と常に情報交換やカンファレンスを行い、連携を図っています。チームで個々の患者にあわせた質の高い看護を提供しています。



5F北病棟

平成26年7月から回復期リハビリテーション病棟となりました。脳血管疾患や骨折、外傷などの患者が日常生活動作の改善を図り自宅退院を目的にリハビリテーションを集中的に行う病棟です。多職種で患者一人ひとりの目標を共有し患者やご家族の方が安心して退院できるよう頑張っています。



4F南病棟

急性期治療を終え、病状が安定した患者に対し、在宅や介護施設への復帰に向けての準備を整える病棟です。医師や看護師、専従のリハビリスタッフ、MSW等のチームで患者をサポートしています。患者・家族が安心して在宅や介護施設へ退院できるよう支援を行っています。



4F北病棟

小児科や産婦人科、整形外科の混合病棟で、主に20～30歳代の助産師と看護師のスタッフで構成しており、活気があります。看護の対象は赤ちゃんからお年寄り・妊産褥婦と幅広いですが、スタッフ一同「明るく、元気」をモットーに笑顔を忘れずに互いに団結しあって頑張っています。



1F外来

外来は27診療科、中央処置室、化学療法室、健診センターがあります。化学療法室にはがん化学療法看護認定看護師が担当しています。毎月約160件の化学療法を行い、患者さんが安全、安心して治療が受けられるように看護しています。

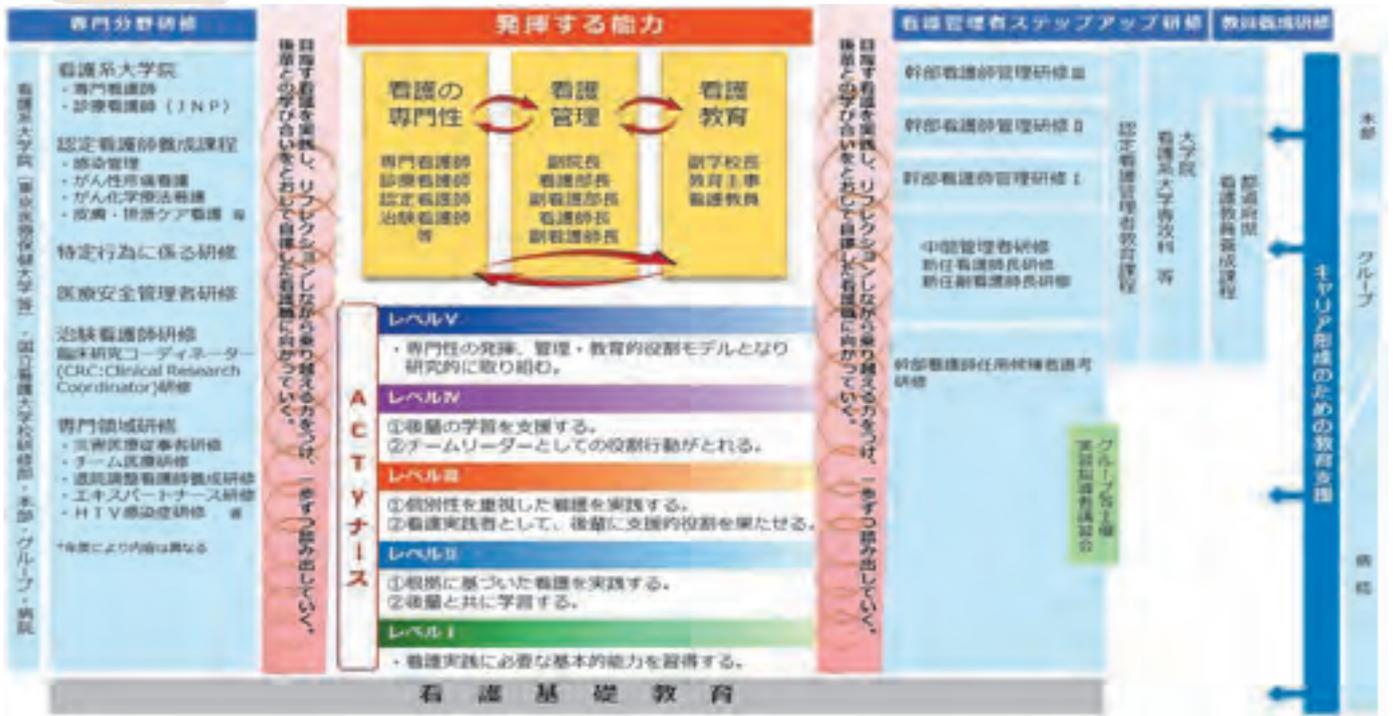


1F救命救急センター

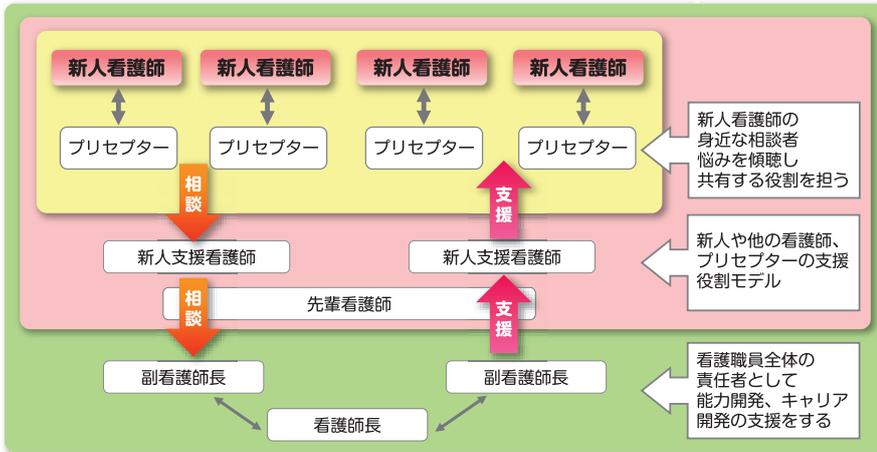
鳥根県西部地域で唯一の救命救急センターです。H26年度よりヘリポートも開設され、ますます救急患者の受け入れがスムーズとなりました。質の高い医療を目指して、多職種と連携し患者の診療にあたっています。

看護職員教育体制

国立病院機構の一つである当院は、国立病院機構が作成した能力開発プログラムを使用して、着実なステップアップができるように個々のキャリアアップを支援します。



看護単位における新人看護師の支援体制



- ⇒ **プリセプター**
不安や悩みを聞くなど、身近な相談者として強力なサポーターです。
- ⇒ **新人支援看護師**
先輩看護師と共に看護技術を中心に指導をします。プリセプターの支援もします。
- ⇒ **副看護師長・看護師長**
看護単位の職員全体の教育を支援します。
- ⇒ **教育担当看護師長**
各看護単位をラウンドし、新人看護師が確実に技術習得できるように支援を行っています。不安や悩みについて個別に相談に乗ります。

新人看護師の一年間の行動目標と職場適応の支援内容



ACTyナースのレベルI～Vに示した能力を自ら段階的に習得していきます。その過程において研修があり、後輩育成や看護マネジメントに関する知識を得ていきます。

教育研修プログラム

研修	レベル別研修					IVナース研修	役割研修	看護研究	トピックス	専門分野研修
	レベルI (新人研修を含む)	レベルII	レベルIII	レベルIV	レベルV					
内容	フィジカルアセスメント	フィジカルアセスメント	リーダーシップ	倫理	チーム医療・退院支援	研修I：安全管理・感染管理 ミキシング・プライミング 研修II：末梢血管確保と固定 研修III：輸液ポンプ・シリンジポンプ 研修IV：薬剤の基礎知識 研修V：ヘパリンロック・CVポート 研修VI：身体への影響の大きい薬剤 研修VII：①循環動態への影響が大きい薬剤知識 ②麻薬・レスキュードーズの知識 研修VIII：がん化学療法	プリセプター研修 (年4回)	看護研究とは	チーム医療・退院支援	分野ごとのコース ・感染管理コース ・集中ケアコース ・皮膚・排泄ケアコース ・緩和ケアコース ・がん化学療法看護コース ・認知症看護コース
	看護必要度	医療安全II		経営参画			固定チームナーシング (リーダー・サブリーダー対象)	結果分析	認知症看護	・緩和ケアコース ・がん化学療法看護コース ・認知症看護コース
	フォローアップ研修 (3か月・6か月・1年)	ケースレポート発表会		医療安全III				論文作成		・摂食・嚥下障害看護コース ・脳卒中リハビリテーション看護コース ・慢性呼吸疾患看護コース
	医療安全I (危険予知・KYT)							看護研究発表会		
	人工呼吸器装着中の看護									

新人の集合研修内容

4月

新採用オリエンテーション

病院の理念、運営方針、国立病院機構の概要
個人情報保護、生命倫理、職業倫理、防災管理
接遇研修、就業規則・サービス・勤務時間管理
看護倫理、電子カルテ操作、医療安全
感染管理、チーム医療、病棟紹介

フィジカルアセスメント

IVナースI、II、III、IV

注射の安全管理
ミキシング・プライミング
末梢血管確保と固定
輸液ポンプ・シリンジポンプ
薬剤の基礎知識

5月

看護必要度

6月

フォローアップ3か月

IVナースVI

身体への影響が大きい薬剤

7月

医療安全I (危険予知・KYT)

IVナースV

8月

フォローアップ6か月

1月

人工呼吸器装着中の患者の看護

2月

フォローアップ1年

3月



新人看護師には、ユニホームの左襟に赤バッチを付けて、新人であることを誰からも分かるようにし、病院全体で新人を守っています。



注射・採血



フィジカルアセスメント研修



輸液ポンプ研修

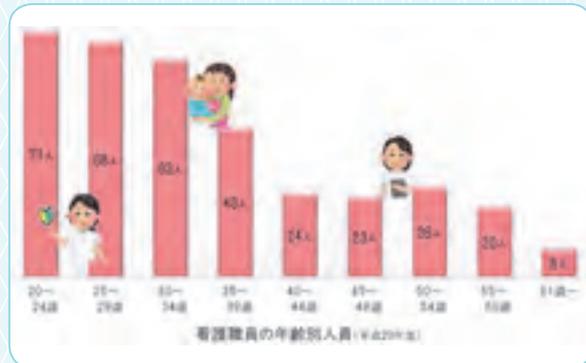


人工呼吸器の管理研修

働きやすい職場と支援体制

1. バランス良い職員の年齢構成

- ①新人看護師・子育て看護師・ベテラン看護師がバランスよく在職しています。3年目以下20.5%です。
- ②若いママ看護師になっても1人ひとりのワークライフバランスに見合った仕事と家庭の両立が出来る病院です。
- ③歳を重ねても知識を活用して働き続けられる病院です。



2. JR浜田駅と連絡通路で結ばれている好立地条件



新卒採用者に優しい
近くて安い宿舎も完備しています。



3. 院内保育所も完備し、夜間保育にも対応可能

仕事を辞めることなく
続けて働くことが出来る病院です。



4. キャリアアップしたい人には、支援体制が整っています。

11分野の認定看護師・JNP（診療看護師）2名が在籍し活躍中です。





当院には
7つの医療チームがあります。

集中ケア
手術後や原疾患急性増悪、急変、重症度の高い患者の心身両面の看護及びその家族の精神的ケアを実践します。また呼吸ケアチームラウンド・院内急変対策チームラウンドを週に1回行い患者の状態に合ったケアの指導や相談を行っています。

JNP (診療看護師)
専門性に基づいた知識と実践力を活かし、職場の看護師の指導やサポートを行っています。

緩和ケア
毎週木曜日に緩和ケアチームのラウンドを行っています。がん患者の身体の痛みへの緩和だけでなく患者と家族のQOL向上のため、心にも寄り添う支援を行っています。

救急看護
救急外来において多種多様な疾患を有するあらゆる年齢の患者に、緊急度・重症度を基軸とし安全・迅速・的確な救急看護の実践を行っています。また、臨床現場での看護実践、救命技術研修や災害訓練の実施を通して救急看護の指導、相談を行っています。



手術看護
患者が安心して手術を受けることができるよう、安全な環境を整え、術前・術中・術後における周手術期看護を実践しています。また、スタッフへの指導・相談を行い、手術室におけるチーム医療が展開できるよう調整しています。

皮膚・排泄ケア
褥瘡対策チームで褥瘡回診を行い、患者の状況に応じたケアの提供や相談に応じています。褥瘡、その他の創傷、ストーマケア・失禁ケアやスキンケアについて看護師へ教育や指導を行っています。

JNPと
11分野の認定看護師が
います。
それぞれの分野で
活動をしています。

がん化学療法看護
患者・家族が納得し、安心して抗がん剤治療を受けられるような看護支援と治療環境を提供します。また、化学療法中の看護や副作用の対応について、看護師の教育を行っています。

摂食・嚥下障害看護
食事が食べにくい・飲みこみにくいなどの症状のある患者の嚥下機能を評価し、安全な体位や食事形態を調整します。「口から食べること」を目標に嚥下訓練等を行っています。嚥下造影検査・適宜嚥下内視鏡検査を週2回リハビリ医師や言語聴覚士と共に行っています。

感染管理
感染管理の目的は、患者やご家族、医療従事者だけでなく、病院を訪れる全ての方々を感染症から守ることです。専従として感染対策チーム (ICT) の医師や薬剤師、検査技師や、看護部リクナースと協力し、院内の全部署に対し、感染症に対する相談や対応、感染防止技術の推進などの活動を行っています。

脳卒中リハビリテーション看護
脳卒中患者へ、急性期から回復期・維持期まで関わり、セルフケア能力を高め、日常生活行動拡大にむけたリハビリテーション看護を実践します。また、スタッフへの指導・相談を行い、他職種と協力してチーム医療を提供します。

認知症看護
認知症を持つ患者やせん妄を発症した患者に対して、入院中に安心・安全な治療・看護が受けられるよう、病棟スタッフとカンファレンスの場を持ちながら『実践・指導・相談』を行っています。

慢性呼吸疾患看護
COPD、喘息、肺炎などの慢性呼吸器疾患患者さんを対象に、人工呼吸器装着中の看護や、在宅酸素を行う患者さんの支援、急性増悪の予防の指導を行います。患者さんの病状に応じた自己管理や療養生活が送れるよう支援する活動を行っています。

Schedule

4月、浜田医療センターにおなたが来てくれた。
これからどんな1年が待っているのか、ちょっとだけ紹介します。

接遇研修



防火訓練



看護の日



病院フェスタ



市民公開講座



忘年会



防災訓練



4月



看護の日 ● 5月

6月 ● 防火訓練



7月

8月



9月

10月 ● 病院フェスタ

市民公開講座 ● 11月

12月 ● 忘年会

防災訓練 ● 1月

2月



3月

浜田医療センターへ就職希望の看護学生を対象にインターンシップを行っています。

詳細はホームページで案内をしています。



浜田医療センター 看護師・助産師募集

皆さん
病院見学に来てみませんか

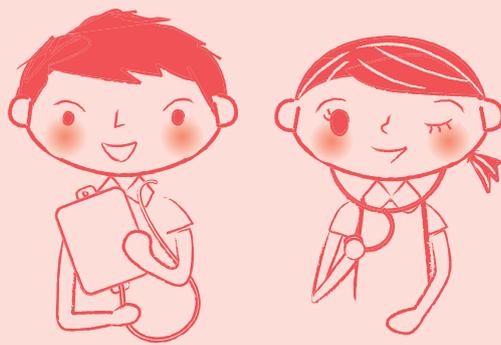
奨学金制度を導入しています。(貸与金額/年間60万円)

- 看護大学・専修学校等を卒業後、当院において常勤看護師または助産師として貸与期間相当勤務した場合は全額免除します。
- 貸与期間に満たないで離職した場合は、在職期間に応じて免除します。

お気軽に
ご連絡ください



連絡先：独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター
〒697-8511 島根県浜田市浅井町 777-12
TEL. 0855-25-0505 (代表)
FAX. 0855-28-7070 副看護部長 まで



独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター